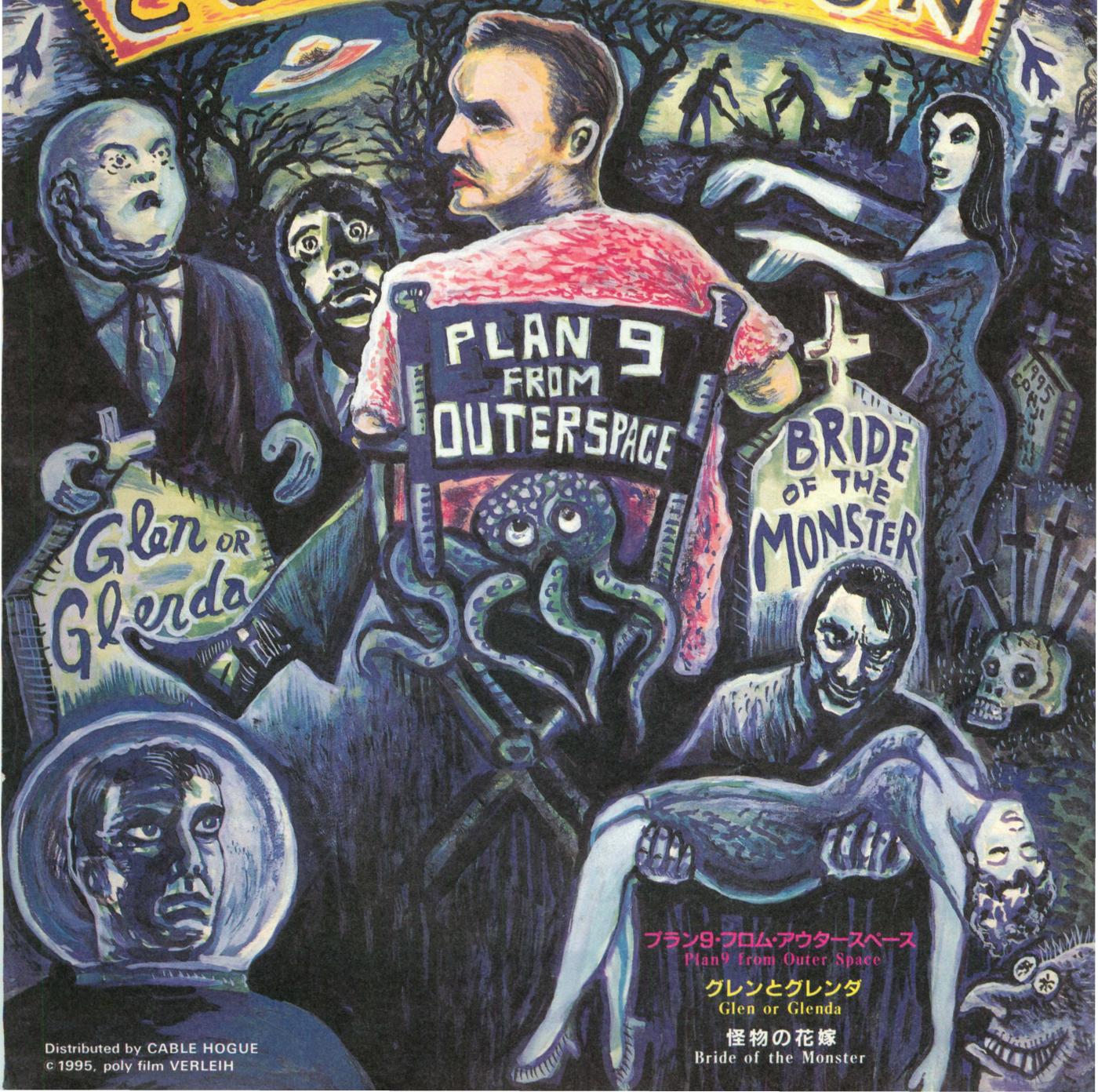


ED WOOD

COLLECTION



プラン9・フロム・アウタースペース
Plan9 from Outer Space

グレンとグレンダ
Glen or Glenda

怪物の花嫁
Bride of the Monster

1995年、映画の世紀末。

いま、地の果て映画の墓場から、古今東西すべての駄作、凡作、失敗作の頂点に立つ、一人の映画史上最低の映画監督が蘇り、最低映画の黙示録ともいべき、そのフィルモグラフィの封印を解いた…。

史上最低の映画監督

ED WOOD collection

「プラン9・フロム・アウタースペース」
「グレンとグレンダ」
「怪物の花嫁」

彼はとにかく映画が好きだった。彼はオーソン・ウェルズをとて尊敬していた。彼は誰にも負けぬ情熱でチャンスをつかみ、ついに映画監督になった。

でも運命は残酷だった。彼には映画を撮る才能がまったくなかった。

それでも、彼は映画を撮り続けた。そして、そのすべての作品が、誰が見てもチープで、バカバカしく、演技も演出も下手くそで、話はいい加減で説得力のない最低の凡作だった。

但し、彼の映画は中途半端な駄作ではなかった。そこには、作り手の映画への情熱と、空回りはしていたが奇抜で斬新なアイデアが溢れ、いい映画を作る才能がないのと同時に、それなりの作品に見せかけて姑息な金儲けを目論むテクニックさえ持っていなかった。

当然彼は誰にも認められず、彼の映画は1ドルの利益も生まなかった。

やがて彼は失意の中、アルコールに溺れ世を去った。

時は流れ、時代は変わった。だが、彼の映画は最低であり続けた。

やがて、その時代を越えた極限の最低ぶりを見た誰もが、ここまでひどい映画を作れる人間に、尊敬の念と、いくばくかの哀愁さえ感じるに至った。

いつしか人々は彼を、愛を込めて「映画史上最低の映画監督」と呼んだ。

彼の名はエドワード・D・ウッド・Jr.、人は彼をエド・ウッドと呼んだ。

現代ハリウッド最高の映画監督の一人ティム・バートンが、「映画史上最低の映画監督」エドワード・D・ウッド・Jr.の半生を描いた傑作『エド・ウッド』。その公開に合わせ、エド・ウッドのオリジナル監督作が、遂に日本でも劇場公開されることになった。これは、

まさに夢の実現、長い間多くの映画ファンが待ち望んでいた映画の事件である。

今回公開されるのは、『エド・ウッド』の劇中にも重要なエピソードとして登場する、『グレンとグレンダ』(53)、『怪物の花嫁』(55)、『プラン9・フロム・アウタースペース』(56)という、初期の代表作3本。

実在の性転換者の映画化を依頼されながら、エド・ウッド自ら、ダニエル・テイヴィス名義で主演も兼ね、女趣味の男の苦悩を描くシュールな映画にしてしまった記念すべき処女作『グレンとグレンダ』、ベラ・ルゴシ扮するマッド・サイエンティストが、アンゴラ・フェチの巨漢の助手と共に、放射線で人間の超人化に挑むホラーで、クライマックスのベラ・ルゴシとぬいぐるみのタコの大格闘が涙ぐましい『怪物の花嫁』、そして、宇宙人が死者を蘇らせて9回目の地球征服を企むというSFにして、すべての面で「映画史上最低の映画」として有名な最低映画の金字塔『プラン9・フロム・アウタースペース』。

なぜ、最低といわれながら、エド・ウッドがこれほどまでに人気があるのか？そして、なぜ、ティム・バートンがこの最低の監督を題材に、新作を作ろうとしたのか？

その謎の答は、これらエド・ウッドのオリジナル監督作品の中にある。

あなたはきっと、これらの最低の映画たちが、実は信じられないほどおもしろく、面白いという事実には大きなショックを受けることだろう。

そして、これらを見れば、ティム・バートンの『エド・ウッド』が、より一層面白くなることは、紛れもない事実だといっても、過言ではないのである。



プラン9・フロム・アウタースペース

Plan 9 from Outer Space USA 1956/76min/BSW
製作・監督・原案/エド・ウッド 撮影/ウィリアム・C・トンソン
主演/トージョーンソン、バンパイラ、トム・キーン、ペラルゴシ



グレンとグレンダ

Glen or Glenda USA 1953/67min/BSW
監督・原案/エド・ウッド 撮影/ウィリアム・C・トンソン
主演/ペラルゴシ、ドリス・フラー、ダニエル・テイヴィス(エド・ウッド)



怪物の花嫁

Bride of the Monster USA 1955/68min/BSW
製作・監督・原案/エド・ウッド 撮影/ウィリアム・C・トンソン、テッド・アラン 主演/ペラルゴシ、トージョーンソン、トニー・マッコイ

エド・ウッド・コレクション

絶賛上映中！

9/29(金)まで「プラン9・フロム・アウタースペース」
9/30(土)～10/20(金)「グレンとグレンダ」
10/21(土)～11/10(金)「怪物の花嫁」

PM9:15～1回上映

特別鑑賞券絶賛発売中

前売券 1回券 ¥1,400 / 2回券 ¥2,400

◆当劇場窓口および都内各プレイガイド、チケットぴあ、チケット・セゾンにてお求め下さい。
(当日一般 ¥1,700 / 学生 ¥1,400 / 会員 ¥1,300 / シニア ¥1,000)

ユーロスペース

03(3461)0211

渋谷駅南口下車2分JTB前さくら通り上る

映画を見たら読んでほしい……



Nightmare of Ecstasy
The Life and Art of
Edward D. Wood, Jr.

エド・ウッド

貴重写真満載、データ完璧網羅！ 早川書房
史★上★最★低★の★映★画★監★督
ルドルフ・グレイ 稲葉紀子訳 定価2400円(本体2330円)